

運動部会報告

【協議経過】

(1) 第1回運動部会 7月2日

○議事

- ・拠点校部活動の実施について
- ・令和8年夏からの休日地域クラブ活動について

○主な意見・方向性

- ・地域展開の共通理解、それに対する課題や連携など競技団体と顧問で意見交換をする必要がある。
- ・地域展開は、学校主体で考えるのではなく、ジュニア育成の観点から持続可能な体制について競技団体主体で考えていく必要がある。
- ・地域展開については、部活動をそのまま地域で行うものではなく、地域クラブの活動に中学生が自由に参加すると考える必要がある。

(2) 第2回運動部会 7月15日

○議事

- ・スポーツ団体・部活動顧問 全体会議について
- ・令和7年度検討スケジュールについて

○主な意見・方向性

- ・全体会議においては、地域展開の概要説明、各競技ごとに団体と顧問で地域展開についての課題の洗い出し、課題に対する具体的な取組や対応について意見交換を行う。
- ・分会（競技ごとの競技団体と顧問の意見交換）は、競技団体主体で継続的に実施し、10月までに入会要項を作成する。協議経過は担当の運動部会委員から部会に報告する。
- ・部会においては、分会の協議と並行し、10月開催の運動部会までに実施可能な支援策を検討する。
- ・指導者に対する手当や報酬はクラブ運営の中で対応するのが基本と考える。今後の課題として、支援の在り方などを検討していく必要がある。
- ・持続可能な体制としてスポンサー獲得など新たな資金確保など各競技団体が自走する仕組みを考える必要がある。

(3) スポーツ団体・部活動顧問 全体会議 7月24日

○内容

- ・事業説明
名寄市における地域展開、地域展開の基本的な考え方、今後のスケジュール
- ・意見交換
競技ごとに意見交換、発表

資料 2

(4) 第3回運動部会 8月21日

○議事

- ・スポーツ団体・部活動顧問 全体会議の報告について
主な課題：運営資金、活動場所、指導者、指導方法、保護者負担
- ・分会の報告について
- ・課題に対する検討について
- ・入会要項の内容について

○主な意見・方向性

- ・地域クラブ活動を持続可能な活動にするためには、受益者負担での運営が必要となるが、すべての経費を受益者負担で補うことで、会費が高額になる可能性がある。
- ・競技によって課題や必要な経費が異なることから、指導者報酬や会費に対する補助ではなく、運営資金としての補助について検討する。
- ・休日の活動場所は、現在の部活動が使用している時間帯の中で学校を学校開放事業として使用することを検討する。
- ・指導者確保を目的とした教職員に対する地域クラブ指導意向調査は、地域クラブ活動の具体的な内容が決まっていないため、現時点では行わず、教職員は異動もあることから、分会において休日地域クラブに教職員の協力はしないものとして活動内容の検討を進める
- ・指導方法の課題は、分会で引き続き検討を進める。
- ・分会での協議を進めるため、入会要項作成の考え方の資料を作成する
- ・10月10日までに分会において入会要項、概算予算書を作成し、運動部会に提出する。

【分会での考え方】

- ・自主財源による運営を基本とし、運営資金に対する補助はないものとして検討を進める。
- ・休日の活動場所は、現在の部活動が使用している時間帯の中で学校を学校開放事業として無料で使用することとして検討する。
- ・指導者報酬に対する支援はないものとして地域クラブが指導者報酬の有無や内容について検討する。
- ・休日の活動は、教職員の協力ありきではなく、地域クラブが持続可能な活動内容を検討する。
- ・指導方法は、分会において検討を進める。
- ・休日の地域クラブ活動の送迎の支援は行わない。
- ・会費に対する支援はないものとして、運営に必要な会費を検討する。

資料 2

(5) 第4回運動部会 9月17日

○議事

- ・分会の報告について
- ・課題に対する検討について
運営資金、活動場所の確保

○主な意見・方向性

- ・運営資金の対象を部活動がある競技に限定すると、すべての競技が地域クラブ活動となった際に、不公平感がある。地域展開のゴールの姿をイメージするべき。また、部活動の競技に限定する場合は、説明が必要である。
- ・補助制度を細かく規定するより、継続して活動するための支援としてシンプルな補助制度の方がいいのではないか。
- ・補助対象を広くする場合、認定要件として公正な団体と不適切な団体を区別するために、Nスポーツコミッションなよる加盟団体であることや競技団体からの承認が必要とすることがいいのではないか。
- ・休日の活動と平日の活動にそれぞれインセンティブとして補助するのはどうか。
- ・活動人数が多ければ、地域クラブの負担も大きくなるため、活動人数によって積算する方法も考えられるが、団体または個人競技など違いにより適さない可能性や地域クラブ間で加入者の取り合いになることが懸念される。
- ・認定制度を用いることで補助対象を限定することに加え、学校開放事業の優先利用団体としても整理が可能になるのではないか。
- ・認定の要件に指導者資格保有者や指導者講習受講など適正な指導者がいることも加えるべきではないか。
- ・部会での意見を参考に部会長、事務局で案を作成する。

(6) 第5回運動部会 10月20日

○議事

- ・分会の報告について
- ・課題に対する検討について
運営資金、活動場所の確保
- ・今後のスケジュール

○主な意見・方向性

- ・平日の地域展開は、指導者の確保、施設整備を含めた活動場所の確保など課題がある。
- ・運営資金の支援は地域展開の最初の段階として、部活動実施競技を地域で活動させることの促進を目的とし、市独自の認定要件を満たした中学生が適切な活動を行うことのできる団体を対象とする。
- ・認定は、スポーツ組織等・部活動との連携、適切な指導の実施体制、生徒の安全確保、適切な運営体制を要件とすることを検討する。

資料 2

- ・すでに地域で活動されている既存のクラブについては、スポーツ振興の観点で支援を検討する。
- ・助成額は、休日、平日に年度ごとの傾斜を設定し、運営の自走化を促す。
- ・認定された団体は、休日に部活動が利用している時間を優先的に利用できる仕組みを検討する。
- ・支援制度の詳細については、引き続き検討を続ける。

(7) 分会開催状況

- 野球分会 : 7/24、8/18、10/15
- バスケットボール分会 : 7/24、8/19、9/4
- バレーボール分会 : 7/24、8/20、9/10
- ソフトテニス分会 : 7/24、8/18、9/12
- バドミントン分会 : 7/24、9/22
- 卓球分会 : 7/24、7/31、9/16
- 剣道分会 : 7/24

【状況報告】

(1) 入会要項(案)提出状況

- 野球
 - ・名寄ベースボールクラブ
- バスケットボール
 - ・名寄クラブ(仮)
 - ・名寄東クラブ(仮)
- バレーボール
 - ・名寄市バレーボール協会
- ソフトテニス
 - ・NAYOROテニスクラブ(仮)
- バドミントン
 - ・アグレッシブ/名寄バドミントン協会
- 卓球
 - ・名寄卓球協会
- 剣道
 - ・名寄ピヤシリ剣道スポーツ少年団
 - ・風連剣道スポーツ少年団

(2) 運営資金の支援 別紙のとおり

運営資金の支援について

【目的】

地域展開の最初の段階として、部活動実施競技を地域で活動させることの促進を目的とする。

【対象団体】

市独自の認定要件により、認定された中学生が適切な活動を行うことのできる団体を対象とする。

【認定要件】

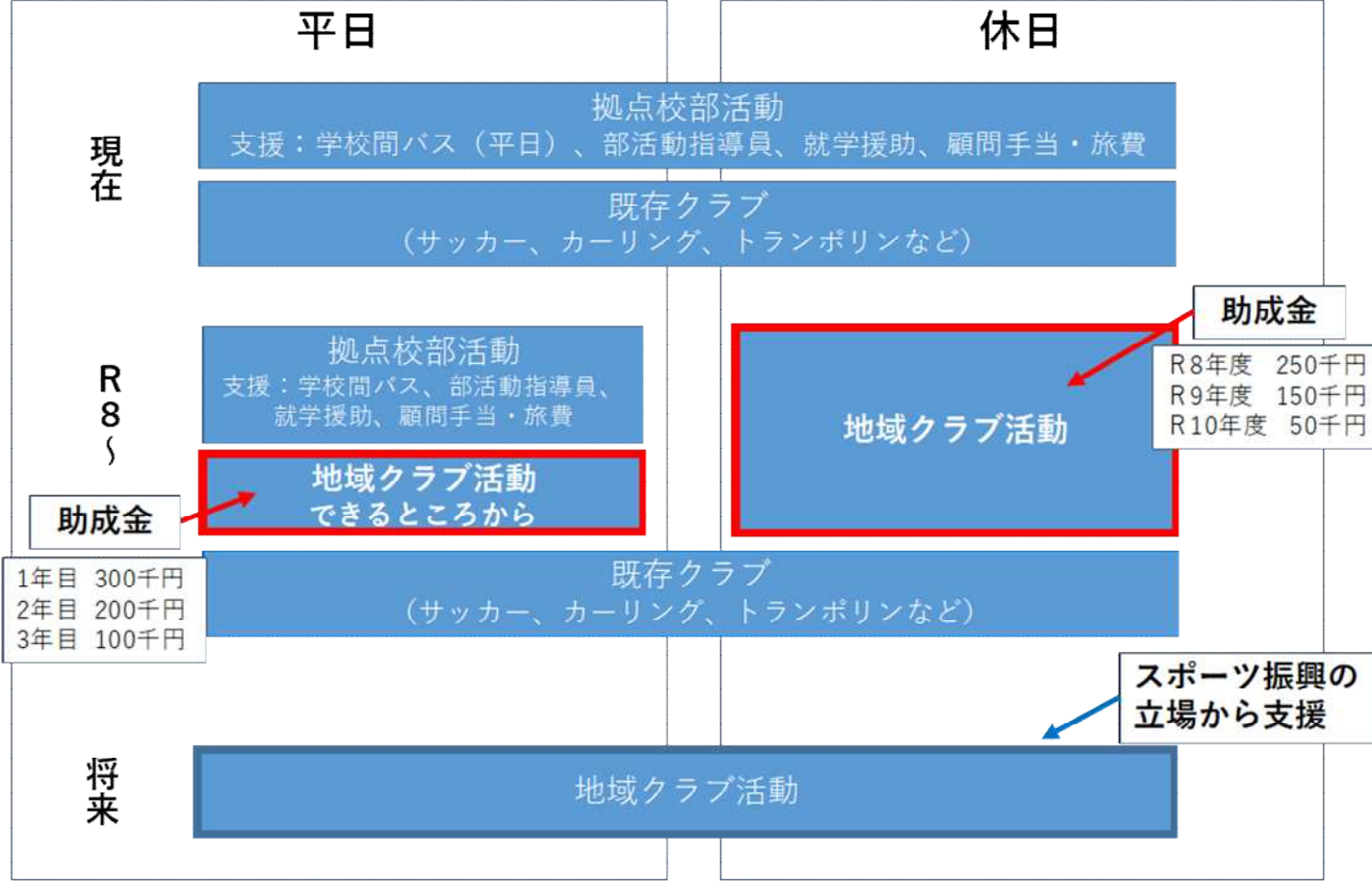
地域スポーツ団体・学校との連携、適切な指導の実施体制、生徒の安全確保、適切な運営体制などを総合的に判断し、団体に対し認定を行う。

○要件（案）

- ・ Nスポーツコミッションなよの会員であること
- ・ 生徒が加入する部活動の中学校と活動計画の共有などの連携していること
- ・ 活動の安全管理責任者として、公認指導者資格を有するものを1名以上配置すること
- ・ 指導者全員が、指定するスポーツハラスメント・体罰の防止、適切な応急処置に関する定期的な研修を受講していること（Nスポ主催等）
- ・ 1日の活動時間は平日2時間程度、休日は3時間程度とし、週2日以上以上の休養日を設けるなど適切な活動時間や休養日の設定に配慮すること
- ・ 競技力向上だけでなく、社会性・人間性の育成などジュニア世代の育成方針を定めること

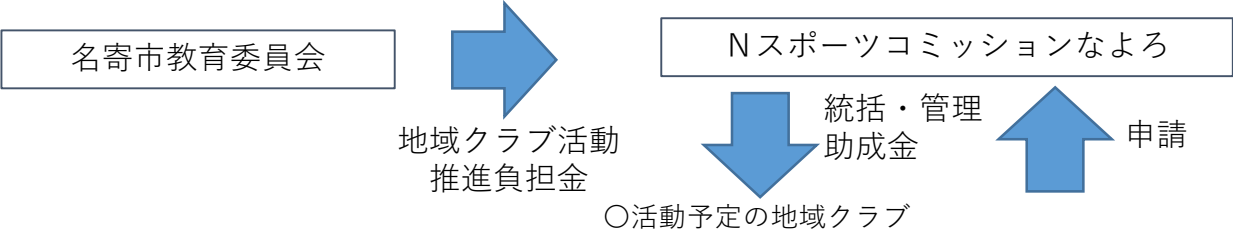
【助成額】 助成額に傾斜を設定し、運営の自走化を促す。

- ・ 休日に活動を行う団体 R8年度 250千円、R9年度 150千円、R10年度 50千円
 - ・ 平日に活動を行う団体 1年目 300千円、2年目 200千円、3年目 100千円
- ※平日に活動を行う場合、その競技の部活動が実施されないことを条件とする。



【予算額】 2,850千円

- ・ 休日活動団体 R 8年度 250千円 × 9 団体 = 2,250千円
- ・ 平日活動団体 1 年目 300千円 × 2 団体 = 600千円



競技	団体名
野球	名寄ベースボールクラブ
バスケットボール	名寄クラブ（仮）
バスケットボール	名寄東クラブ（仮）
バレーボール	名寄市バレーボール協会
ソフトテニス	NAYOROテニスクラブ（仮）
バドミントン	アグレッシブ/名寄バドミントン協会
卓球	名寄卓球協会
剣道	名寄ピヤシリ剣道スポーツ少年団
剣道	風連剣道スポーツ少年団